

マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)における データ収集、登録のお願い (東北大学 試作コインランドリ利用者向け)

• 目的

加工プロセスデータ、計測データを収集、蓄積、利活用いただける環境を整備することで、個々のデバイス開発に適したプロセスフロー、レシピの検索、提案などを実現して、利用者の皆様が開発目標により速く到達できるように支援いたします。

• データ収集、登録の方法

1. 課題申請の際、「東北大学ARIMデータ登録約款」をご確認ください。<https://www.cints.tohoku.ac.jp/terms/>
2. 毎回の設備利用後、そのプロセスデータや計測データをご提供いただける場合は、別途配布するデータ収集用のExcelファイルを用いて、データを皆様のPC等に保存してください。
3. データを提供いただいた場合、装置使用料の区分として「ARIMデータ提供あり」が適用されますので、利用実績入力用のExcelファイルに装置使用時間を入力される際、使用時間の前に「●(黒丸)」を追記してください。ご利用日にその装置に関して1件でもデータを提供いただければ「ARIMデータ提供あり」の料金となります。
4. 試作コインランドリのサーバ内に課題番号毎にフォルダを用意します。IDとパスワードも設定しますので、初回ご利用時に担当の古林、辺見、八重樫までお声がけください。皆様のPC等に保存したデータを随時（1か月に一度程度の頻度で結構です）、サーバ内のフォルダにコピーしてください。
5. 4～6か月に一度程度の頻度で、サーバ内のデータを、ARIM事業全体のデータベースであるResearch Data Express(RDE)に登録してください（ID、パスワード有）。RDE登録方法は別途お知らせします。

お手数をお掛けいたしますが、ご不明な点がございましたら、お気軽にスタッフまでお知らせください。
皆様のご協力をお願いいたします。